

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成29年12月5日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670105107
法人名	医療法人 碩済会
事業所名	グループホーム 敬史館
所在地	鹿児島県鹿児島市本名町4-9-4番地 (電話) 099-294-1717
自己評価作成日	平成29年10月23日

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島市新屋敷町1-6番A棟3F302号
訪問調査日	平成29年11月22日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ① 介護の質の向上を図るため、全職員の外部研修参加を目指し、ホームでのフィードバック研修会の実施をしている。
- ② 利用者様が安心・安全に生活していただく為に、毎月災害時想定避難訓練・誘導訓練・消火訓練・通報訓練など年間を通して実施している。吉田分遣隊指導の訓練も行い防災意識を高めている。本年度より水災害時避難訓練も自然災害(地震想定)と共に実施しました。
※スプリンクラー設置により利用者様・ご家族様からの安心・安全も得ている
- ③ 地域への参加・地域住民との交流としてホームでの夏祭りの実施、地域の敬老会や町内会の行事などへの参加を行い地域との交流に努めている
- ④ 近隣施設との交流の一環として夏祭りへの参加及びお手伝い、協力病院での研修会参加により勤施設とは密接な関係作りを行っている
- ⑤ 重度化対策として、重度化になっても安心して入浴していただけるよう特殊浴槽機を設置している

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- (事業所の優れている点)
- ・法人の病院や介護関連施設、介護保険事業所が近隣にあり、協力関係が構築されており、定期的な受診や緊急時の対応、重度化した場合や終末期ケアについても協力関係があり、24時間医療連携が図られている。
 - ・火災、地震、水害などを想定した、消防立ち合いの訓練や自主的訓練を実施、昼夜想定避難・通報訓練をおこなっている。
 - ・また、近隣の児童福祉施設、公民館長など地域協力や法人の協力体制が構築されており、備蓄も関連施設と分けて完備するなど防災意識も高い。
 - ・契約時に、緊急時や重度化した場合、看取りについてホームの対応や手順などを文書にて説明をおこない同意をいただいている。また、重度化から看取りの段階に移行した場合などは、「看取り介護についての同意書」を取り交わし、利用者、家族が納得のいく最期を迎えられるよう取り組んでいる。看取りの経験もあり、利用者や家族の安心感や信頼を得ている。
- (事業所の工夫されたい点)
- ・運営に関する利用者、家族の意見反映については、担当職員から家族向けに具体的な意見聴取を試みるなど「意見ノート」の活用方法を居室担当職員や職員間で再検討されることに期待したい。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	毎朝、出勤者で法人理念・ホーム内理念を唱和し、意識付けと実践につなげている	朝礼で唱和し、7月に実施した家族会で触れたり、内部研修会で意見交換の機会を設け理念を共有する機会を設けている。職員は、利用者の個々のケアに取り組み常に理念を意識したケアを実践している。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会への加入 町内行事への参加 (地域行事に参加している) ホームでの夏祭り開催にて地域の方の多くの参加を頂いた	回覧版や運営推進会議を通じて、地域の情報収集をしたり、総会に参加し地域行事に参加や協力をしている。また、法人の協力体制があり、8月には夏祭りも盛況に開催され多くの地域の方々に参加されている。日常は、近隣事業所との連携や情報交換、「ひっちこ会」などあり地域に貢献している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	認知症サポーター養成講座 運営推進会議 防災訓練 (協力・参加の呼びかけ) 交流の機会に努める		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	家族代表・地域包括・他グループホーム職員・地域ボランティア・吉田地区商工会の方々をメンバーに入れ、様々な角度からの意見を取り入れサービス向上につなげている	会議には近隣の他グループホーム職員が参加するなど日常的に交流があり、地域の方々の参加も多く、ホームの取り組み状況を踏まえ、活発な意見交換があり、看取りや災害対策などについて質疑応答がなされ、話し合いの結果をサービス向上に活かしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	地域包括や社会福祉協議会の方々を運営推進会議のメンバーに入っただき情報交換・状況伝達を行い協力関係を築いている	市担当者とは、日頃から悩みや困りごとなどを相談したり、相互に協力関係にあるなど良好な関係性を築いている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束委員会を設置し毎月会議を開き、意見や身体拘束を行わないケアの取組みをミーティングにて事例などをもちいて全職員へ反映し実践につなげている	毎年度、「高齢者虐待・身体拘束」についての研修会を実施、行動制限をすることなく排泄の自立支援を図ったり、利用者が主体的に取り組めるプログラムの検討、個々の活動性の向上に取り組めるようミーティングやカンファレンスレンスなどで話し合っている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	毎月会議で日々のケアを見直し、年に数回の勉強会を開催し、意識を高め虐待の防止に努めている		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	権利擁護に関する研修会に参加し必要性について全職員への周知・意識浸透に努める		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	管理者・ケアマネージャー・計画作成担当者を中心に口頭や文書において説明を行い、理解・納得いただいた上で署名・捺印を頂いている自由に見学や1日体験が出来る体制づくりである		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議や意見箱の設置・各居室に意見ノートを設置し活用することで要望など自由に意見交換が出来るように努めている	年度初めに利用者、家族に活動報告や会議内容を解りやすく理解していただくため、写真入りのパワーポイントを用いて説明している。居室には、いつでも意見や要望が出せるよう、「意見ノート」を設置しているが活用が少ない。家族は、直接職員と面談して意見などを言われる方が多い。	
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	毎月の職員ミーティングにて各委員会からの報告や代表者会議でも職員からの意見・提案を受けて反映されている。 定期的な個人面談の実施	人員補充については、法人のバックアップ体制もあり、ユニットごとに職員の交代がある。また、職員向けの意見箱を設置したり、いつでも相談や意見が言えるよう法人や外部に相談窓口がある。管理者は、ストレスチェックの結果や自己評価結果を受けて勤務手当を考慮したり、休憩の取り方について職員が働きやすいよう職場環境を整備している。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	定時の休憩時間をもうけ気分転換出来るように努めている (時間外・休日出勤については手当を支給している) 休憩室の設置		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	年間行事に基づき、施設内外研修に参加し研修報告を行い職員育成に努めている		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	同地区の他事業所の運営推進会議に参加し情報・意見交換の機会作りに努めている。 他事業所との交流会の開催		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	入所前には本人へ面談へ出向き、不安や要望を聞き取り、ケアにあたる職員で情報を共有し、本人の安心確保する為の関係作りを心掛けている		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	面会時などに、ご本人の状態など報告する事でご家族の安心また、意見や要望を聞きだせる関係を築いていけるように努めている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人・家族が必要としている支援を担当者・ケアマネージャーと連携し見極め必要に応じてサービス利用の検討を行っている		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	本人の残存能力・機能に応じて、軽作業の出来る場を提供に努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会の機会作りを行っている（利用料の支払い・日用品の購入にてホームへの持参・行事参加）声かけを行いながら関係作りに努めている		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	家族・友人・知人などが訪ねてこられた時はゆっくり過ごしてもらえるようお茶など提供し、関係がこれからも続くように支援している	長年、薩摩郷句をたしなまれる方がおられ、お仲間が訪ねて来られたり、自宅のご近所の方や知人の方が面会に来られたりする。また、職員と墓参りに行かれたり、家族と受診がてら外出される方もおられる。職員は、手紙の代読や電話の取次ぎをおこなうなどとの関係性が途切れることがないようにしている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	平屋で2ユニットある利点を活かしお互いのユニットを行き来して利用者同士の係わり合いを作り、より多くの顔なじみの関係を築き支えあえるように支援に努めていると同時に両ユニット合同の食事会を園庭にて開催（BBQ・そうめん流しなど）		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	入院や転所にて契約終了後も見舞いや面会に行くなど、関係性を大切にし相談や支援に努める		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	普段の会話やミーティング時に個々の希望・意向の把握に努めている。困難な方はご家族の希望も含め本人本位の検討している	利用者の生活歴や家族の情報を参考にして、日々の生活の中で本人の言葉、表情、行動などから思いを汲み取り、本人の思いに寄り添うケアを目指している。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	普段の会話や面談・アセスメント表・ご家族からの聞き取りなどを活用し情報を集め、生活環境やこれまでのサービス利用の経過の把握に努めている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	毎日のケース記録を中心に申し送り・申し送りノートを活かし職員間での情報交換・共有し1人1人の現状把握に努めている		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	計画作成担当者を中心にミーティングやカンファレンスを行い、本人・家族・ケア職員・担当医師の意見・要望を反映した計画書の作成に努めている	本人の思いを傾聴し、家族と共有しアセスメントやモニタリング結果を踏まえ、担当者会議で話し合い本人本位の計画書を作成している。遠方の家族には郵送し、目標やサービス内容などケアの方向性についても説明をおこない同意をいただくよう努めている。定期的なモニタリングの実施、計画の見直しも柔軟に取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	毎月のケース記録や申し送りノート活用し職員間で情報共有を行い実践、介護計画の見直しに活かしている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	本人、家族の希望を中心に訪問美容室の活用など、柔軟な支援サービスの多様化に取り組んでいる。ご本人・家族の希望に応じて訪問マッサージも利用可能		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	文化祭への作品出品・地域主催の活動への参加 (新大原地区敬老会・飯山地区運動会) 地域ボランティア主催「夢ふうせん」への見学等ここに就いて支援している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入所時や受診必要時は、ご家族様の希望を中心に、かかりつけ医との連携を図りながら適切な医療の提供(受診)になるよう支援している。	定期受診は、職員が対応するが他科受診は必要に応じて家族にも協力をいただいている。訪問マッサージの利用や訪問歯科診療などの利用があり、医療との連携が密に図られ適切な医療が受けられるよう取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	毎朝のバイタルチェックやケース記録・申し送り時著変者など訪問看護師へ報告・相談し助言を仰ぐなど適切な受診・看護を受けられるように支援している。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	担当医の情報提供書や看護サマリー、ADL評価表等で情報共有を図り管理者・介護支援専門員・計画作成担当者が中心になり、病院関係者との関係作りに努めている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	家族へは、入所時面談の際やカンファレンスの中で重度化・終末期についての話し合いを行っている。スタッフ間では内部・外部研修実施参加にて方針の共有に取り組んでいる。 (定期的な勉強会の実施)	契約時に、重度化した場合における対応に関わる指針、看取りに関する指針について説明し、「看取り介護についての同意書」にて具体的に内容説明をした上で、同意をいただいている。看取りの経験もあり、年1回研修会を開催し、知識や技術を研鑽している。また、家族会で看取りに対するホームの取り組みなどについて説明したり、必要に応じて家族とのカンファレンスを実施している。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	定期的に勉強会や緊急時マニュアル作成を行い対応方法を掲示し早期対応出来るように努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>年6回の防災訓練に規定に基づく夜間想定訓練や、自然災害想定訓練の実施など状況に応じた対応が出来るように努めている。</p> <p>本年度より水災害の訓練実施</p>	<p>地域は、近隣の社会福祉施設や公民館長などの協力体制があり、消防署の指導のもと年2回、昼夜想定避難・通報訓練にて自主訓練を実施するなど防災意識の高いホームである。ウォーターサーバーを活用しており、おかゆやレトルト食品、缶詰などの災害用備蓄は、法人施設と2ヶ所に分けて保管管理している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	トイレや入浴、オムツ交換の際はドアを閉めることや、言葉掛け対応についても委員会を中心に毎月の評価実施している。後日ミーティング内にて全職員への周知を行い意識付けを行っている。トイレについては廊下往来者からの目線からは見えないように配慮している平成27年外部評価後居室入口の扉小窓のプライバシー保持の為に防炎のれんの設置※以前は防炎ではなかった	面会簿や記録物などは、直接目に触れないよう工夫し、プライバシーに配慮するとともに個人情報も慎重に取り扱っている。接遇マナーの研修会は年1回実施し、失礼のない呼びかけを利用者や家族と話し合いながら決めている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	言葉数が少ない方には、スタッフからの声掛けや会話の中から本人の思いや希望を引き出せるように努めている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	散歩やドライブ、歌やリハビリに行くなど、個人のペースや予定に応じて毎日の暮らしを支援している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	定期的な訪問カットの利用。個人の好みを尊重し、利用者自身の意見に合わせカット出来るよう支援している。出来ない方は家族の協力を得て支援している。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	季節の応じたメニューを立てて食事の準備や食事・片付けを職員と一緒に出来る環境作りに努めている。	ユニットごとに1名ずつ法人の給食委員会のメンバーがおり行事には、食事形態に配慮した弁当を注文をしたり、クリスマス会はバイキング料理、おせち料理などの行事食、杵つき餅、手作りおやつを楽しんでいる。また、能力に応じた手伝いをいただいたりして食事が楽しみになるよう取り組んでいる。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎月の体重測定を実施し、栄養状態の目安にしている。水分は一日の必要量を確保できるようにこまめに提供し、またお茶以外にも好みの物を提供出来るようにしている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	個々に応じて義歯洗浄・口腔内洗浄など実施している。また義歯使用者については、毎日専用洗浄剤の使用により清潔保持に努めている。歯科の往診での対応		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄パターンシートで個々のリズムを把握し、申し送り等で情報の共有を図っている。また個々に応じて協力病院内にて排泄動作訓練の実施を取り入れている。	個々の排泄リズムは、チェックシートなどで把握し、排泄動作が自立するよう機能訓練を受けている方がおられたり、布下着の方も1名おられる。職員は、カスピ海ヨーグルトを手作りし、乳製品を摂るなど腸内環境を意識しなるべく自然な排便を心がけている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	十分な水分摂取を促すとともに体操や散歩などを一緒に行うなど予防に努めている。 必要に応じて担当医へ相談し対応する		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	毎日、午前・午後共に入浴可能で個々人の希望により実施支援につなげている。	週3回程度は、入浴を楽しんでいただけるよう取り組んでいるが、本人の希望や必要性に応じて臨機応変に対応している。機械浴も備えているため、身体機能に応じた入浴方法を検討し、本人の意志を尊重し希望に沿う入浴を勧めている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	煙草を吸ったり、ソファやベンチで思い思いに休息が取れるよう、夜は気持ちよく休んで頂けるようにシーツや布団を干したり、温かい飲み物を提供するなど支援に努めている。		
47		○服薬支援 一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	担当医や薬剤師から情報を得て薬の説明書はいつでも閲覧できるようにファイル管理し、服薬支援や症状の変化確認に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	煙草や薩摩郷句など嗜好や趣味を楽しんでもらい、洗濯干しやたたみなど個々の能力に応じてホームでの役割りや張り合い作りに努めている。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	ドライブや買い物など希望に沿って外出出来るように支援している。また家族の協力を得て自宅へ一時帰宅するなど故郷訪問の実施も行っている。	プランターの草取りをしたり、ホーキで掃除するのが日課の方がおられ自由に敷地に出られる。また、天候の良い日は、近所を散歩し、花摘みをしたり、職員と回覧版を届けたりする。初詣、花見、ソーメン流し、地域の文化祭など計画的な外出も実施しており普段出かけられない場所にも積極的に出かけている。また、家族には外食や墓参り、外泊など協力をいただいている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>職員の付き添いで利用者と買物に行き、利用者本人の希望の物を購入する事で満足していただけるよう支援している。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>事前に承諾をいただき本人希望時など家族に協力していただき電話での対応やコミュニケーションを図れるよう支援に努めている</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>談話室には季節の物を飾り、月日・曜日がわかる手作りの日めくりカレンダーの設置 季節ごとに壁の掲示物を変え季節を感じてもらい居心地の良い空間を作るよう努力している</p>	<p>円卓のテーブルに座り、利用者が語り笑い声や笑顔が見受けられ、ソファが設置してあり思い思いに過ごせるよう工夫がしてある。また、ウォーターサーバーからいつでも水分補給ができるよう共有スペースに設置してある。玄関には、季節の生花が飾られ壁には、手作りの作品が掲示してある。ベランダではたまにお茶をすることもあるという。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>施設敷地内にベンチを設置し、食堂(談話室)にはソファを置きそれぞれの利用者様が個人の意思にて思い思いにリラックスして過ごせるよう工夫している</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	なじみの物など持参していただいたりソファーやテーブル・コップなど本人・家族の要望を取り入れ居心地の良い空間作りに努めている	各居室の壁にコルクボードが設置しており、本人や家族の写真などが掲示してある。ご夫婦で入居されている方は、仏壇があり趣味のぬり絵を部屋で楽しんだり、携帯電話で家族と連絡を取っている。室内環境を整備し転落防止を図っている居室も見られた。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	トイレやお風呂場など、立って歩行できる方・車椅子使用の方の目線に合わせ案内を表示し分かりやすくご自分でも行動できるように支援している		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は，生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
		○	3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て，利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て，利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない